

お知らせ

平成11年12月27日

海洋科学技術センター

宇宙開発事業団

「H-IIロケット8号機」の第1段ロケットの第3次調査について ：ドルフィン-3Kによる調査

1. 調査状況

海洋科学技術センター（理事長 平野拓也）及び宇宙開発事業団（理事長 内田勇夫）は、同センター所有の支援母船「よこすか」及び曳航体「ディープ・トウ」による第2次調査において発見された第1段ロケットのエンジン部等の詳細映像の撮影、第2次調査までに画像により確認されなかった部品の確認、ならびに無人探査機で回収可能な範囲での部品の回収を行い、エンジンの故障原因の解明に資する事を目的として、同センター所有の支援母船「なつしま」及び同船搭載の無人探査機「ドルフィン-3K」による3次調査を下記日程で実施する予定です。

調査予定

平成12年1月 5日（水） 海洋科学技術センター（横須賀）13時 出港

8日（土）～10日（月） 「ドルフィン-3K」潜航調査

12日（水） 八丈島にて調査チーム下船

問い合わせ先

海洋科学技術センター 普及・広報課 他谷（たや）、池川、木村

TEL 0468-67-3806

宇宙開発事業団 広報室 福室、高橋

TEL 03-3438-6107